

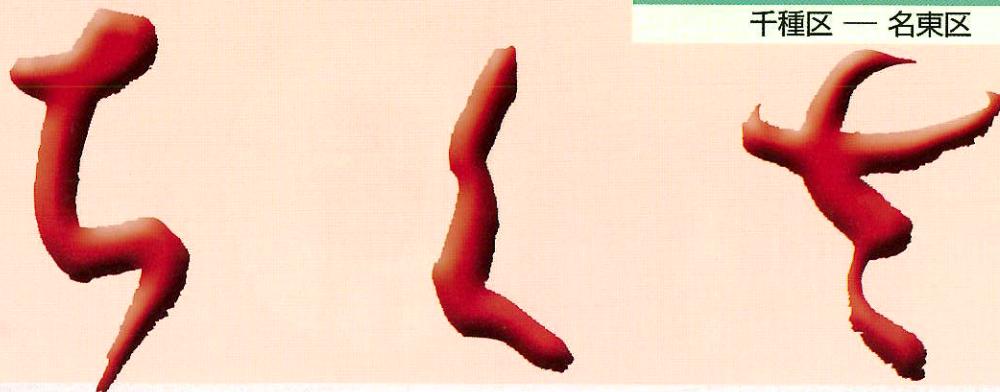
2024年2月号 通巻175

2



公益社団法人千種法人会 広報誌

千種区 一 名東区



発行人／吉岡正人広報委員長

発 行／公益社団法人千種法人会

〒464-0067 千種区池下1-4-18井上ビル3F

電話 (052) 763-0951

企画・編集／有限会社長江制作室

印刷／東海紙工株式会社

<http://hojinkai.zenkoku.hojinkai.or.jp/chikusa/>



工房いにしへ 古陶磁器修復家

佐野智恵子さん



公益社団法人 千種法人会 会長
水野 茂生

令和六年 年頭のごあいさつ

皆様、あけましておめでとうございます。

令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、日頃から千種法人会に対して格別のご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

当会は、昭和43年9月5日に創立され、昭和55年6月3日には社団法人として設立が認可されました。このような長い歴史を積み重ねる中で公益社団法人として活発で公益性の高い事業活動を展開できますのも、役員の方々をはじめ、会員の皆様の当会に対するご理解と真摯な取り組みのおかげであり、ここに改めて感謝申し上げる次第であります。

われわれ法人会は、「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である。」という基本理念に基づき、税知識の普及や納税意識の向上を目的とした事業、地域社会への貢献を目的とした事業に、役員をはじめ会員の皆様と共に幅広く積極的に活動を展開してまいりました。

昨年の活動を振り返ってみると、5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられ、社会経済活動も正常化が進み長かったコロナ禍も終わりが見えてきた感じがいたします。当会においても、ディキャンプなど一部のイベント事業をやむなく中止しましたが、多くの事業については感染症対策を講じて、4月に「新入社員研修会」、5月に「名東区民まつり」、6月に「改正税法研修会」、9月に「やさしい法人税セミナー」、10月に「千種区民まつり」、「初心者のための源泉所得税研修会」、11月に「中間管理者研修会」、12月に「千種税務署副署長講演会」・「自主点検チェックシート研修会」・「インボイス制度研修会」を実施することができました。これもひとえに会員の皆様方のご理解ご協力のお陰であり感謝申し上げます。

ここに新しい年を迎えましたが、本年も「よき経営者を目指すものの団体」として地域や会員企業の発展に貢献できる「魅力ある法人会」の事業活動を展開できる年となることを強く切望いたします。

最後になりましたが、税務ご当局をはじめ関係各位の変わらぬご指導、ご支援をお願い申し上げますとともに、会員の皆様の益々のご繁栄とご健勝を心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

目次

年頭あいさつ	1
賀詞広告	2
ぶらり散歩道	3
健康ワンポイントアドバイス	
署長インタビュー	4
表紙の人	6
report	8
税務情報	10
report	12



名古屋国税局 課税第二部長
河之口 幹夫

令和6年の年頭に当たり、公益社団法人千種法人会の皆様に謹んで新年の御挨拶を申し上げます。会員の皆様には、平素から税務行政につきまして深い御理解と格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

公益社団法人千種法人会におかれましては、税のオピニオンリーダーとして、「租税教室」や「税に関する絵はがきコンクール」といった税の啓発活動のほか、地域社会への貢献活動を実施していただいております。

ここに、水野会長をはじめ、役員の皆様並びに会員の皆様の日頃の御尽力に対しまして、心から敬意を表する次第であります。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症へ移行し、各地で数年振りに花火大会やお祭りが開催されるとともに、訪日外国人数が増加するなど、社会活動が活発化し、我が国の経済に明るい兆しが見えました。

このような中、新しく迎える年が、会員の皆様にとって充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、公益社団法人千種法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

さて、税務行政を取り巻く環境は、経済社会のグローバル化・デジタル化の進展等により、大きく変化しています。

国税当局としましては、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすために、税務行政のデジタル・トランスフォーメーションとして、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化等」に加えて、「事業者のデジタル化促進」も関係省庁と連携して進めてまいります。

マイナポータル連携の拡大などにより、スマートフォンを利用した申告手続はますます便利になっておりますので、キャッシュレス納付と併せて、是非、御利用いただきますようお願い申し上げます。

また、昨年10月1日に開始したインボイス制度につきましては、これまで、幅広い事業者の方々に制度理解が進むよう、説明会の開催や個々の事業者の実態を踏まえた個別相談など、様々な取組を行ってまいりました。

今後も、こうした事業者の皆様に寄り添った対応を継続するほか、事業者の方々の不安に耳を傾け、丁寧な説明を行ってまいります。

引き続き、法人会の皆様の御理解の下、これらの取組を進めてまいりたいと考えておりますので、一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たりまして、公益社団法人千種法人会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を祈念いたしまして、年頭の御挨拶とさせていただきます。



法人会は、税を通して地域社会貢献をめざします。



株式会社 IEC 代表取締役社長 青木 秀人	有限会社 杏林殖産 代表取締役 振甫 順	伸和交通 株式会社 代表取締役社長 大和 直樹	名古屋油糧 株式会社 代表取締役 長谷川 順	名高 株式会社 代表取締役 高坂 恒裕
足立造園土木 株式会社 代表取締役 足立 一郎	窪田エンジニアズ 株式会社 代表取締役 窪田 徹	株式会社 ダイワエクセル 相談役 水野 親則	西川コミュニケーションズ 株式会社 代表取締役社長 西川 栄一	名三工業 株式会社 代表取締役社長 鳥山 政明
株式会社 栄和工業 代表取締役社長 中嶋 武	クリーン商事 株式会社 取締役 山田 茂子	株式会社 タキモ本店 代表取締役 早川 敏江	有限会社 東山トラスト 代表取締役社長 杉浦 晴吾	森洋運輸 株式会社 代表取締役社長 杉山 孝史
株式会社 エムズ 代表取締役社長 牧野 敬充	啓周ビル 株式会社 代表取締役 野々垣 雄介	株式会社 タケコシ 代表取締役社長 木村 昭	東山遊園 株式会社 代表取締役会長 水野 茂生	株式会社 ヤマケンビル 代表取締役 加藤 謙一
エレックヒシキ 株式会社 代表取締役社長 下出 啓介	株式会社 コスマ開発 代表取締役社長 高木 俊郎	株式会社 武田ライフ 代表取締役 鈴木 篤	フジクリーン工業 株式会社 代表取締役会長 渡辺 嘉一	株式会社 豊造園 代表取締役 小野 天下
オオタ建設 株式会社 代表取締役 太田 和孝	株式会社 サンエイテクニクス 代表取締役社長 寺尾 洋太	株式会社 茶屋坂自動車学校 代表取締役社長 鈴木 賢一郎	不二平建設 株式会社 代表取締役社長 熊坂 和美	吉岡電気工業 株式会社 代表取締役社長 吉岡 正人
医療法人 オリエンタルクリニック 理事長 廣瀬 光彦	三永ビルド 株式会社 代表取締役 山口 義浩	中日コプロ 株式会社 代表取締役社長 本多 誠之	株式会社 フタバ造園 代表取締役社長 名倉 裕一朗	株式会社 ランドマーク計画事務所 代表取締役 加藤 隆士
株式会社 オリジナル 代表取締役社長 松岡 正樹	株式会社 三喜サービス 代表取締役 大岩 雅子	株式会社 中部キャラバン 会長 寺野 哲也	宗教法人 芳珠寺 代表社員 星屋 典応	公益社団法人 千種法人会 会長 水野 茂生 事務局一同
株式会社 嘉戸工務店 代表取締役 大岩 洋介	株式会社 清水工務店 代表取締役 清水 一郎 常務取締役 清水 貞夫	中部土木 株式会社 代表取締役社長 難波 陽一	有限会社 マールビジネスカンパニー 代表取締役 西脇 淳	
株式会社 川島鉄工所 代表取締役社長 川島 義久	重機商工 株式会社 代表取締役社長 城所 真男	株式会社 ディバーチャーズ 代表取締役社長 天野 幹三	有限会社 増田新聞店 代表取締役会長 増田 正	
株式会社 岐阜正商店 代表取締役社長 大河内 克巳	株式会社 淑徳サービス 代表取締役 小林 三太郎	東海紙工 株式会社 代表取締役社長 池田 幸平	株式会社 松枝衣裳店総本店 代表取締役社長 松枝 伸佳	
有限会社 木村産業 代表取締役社長 木村 尚仁	合資会社 新楽園茶舗 代表社員 後藤 和裕	株式会社 東名サービス 代表取締役 柴田 一成	丸星商事 有限会社 代表取締役 安藤 之人	

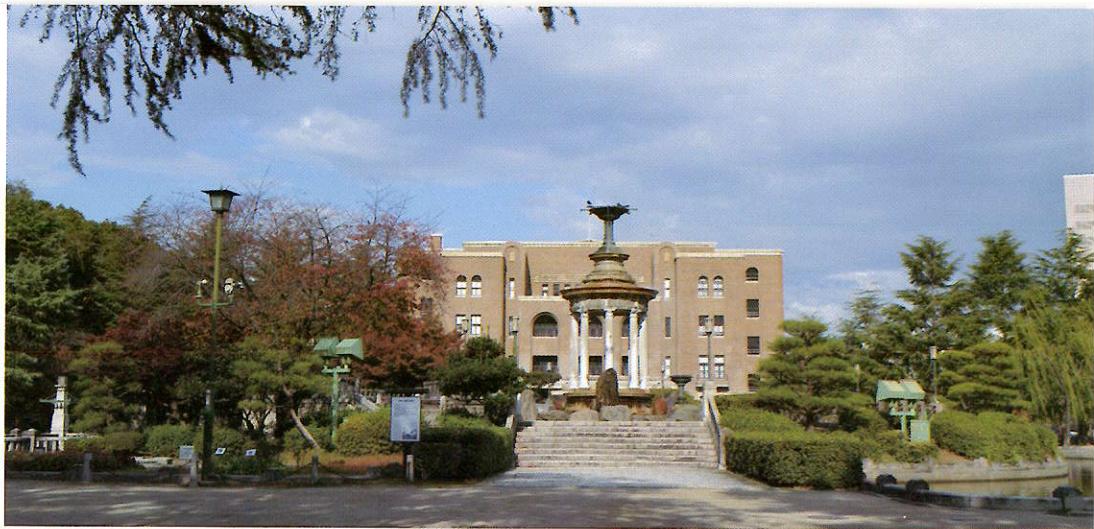
令和6年 謹賀新年

提供／東山植物園 旧兼松家 武家屋敷門「壇の門松」



リユーアル鶴舞公園

つるま



噴水塔と名古屋市公会堂



正面南エリアのレストラン



県提供「STATION Ai」のイメージ図

駅名は「つるまい」公園の公式施設名は「つるま」です。地元では正しく使い分け、なかには「つるみやあ」と言う生粋の名古屋人もいます。

鶴舞公園は、明治42年(1909)に名古屋市が最初に設置した広さ24.07ヘクタールの大きな公園です。

明治時代の西洋化を反映するように、噴水塔、奏楽堂、名古屋市公会堂などフランス式の洋風庭園と、四季折々の自然を楽しむ回遊式の日本庭園とを合わせ持つ和洋折衷の公園でした。園内の桜は、日本さくら名所100選に選ばれ、バラ・ハナショウブの名所としても市民に親しまれてきました。



提供／名古屋市緑化センター
新しく誕生した「TURUMA GARDEN」

野菜はビタミン・ミネラルの供給源

近年、食生活の欧米化でビタミン・ミネラルの不足が懸念されています。頻発する「キレイやすい少年」の犯罪の一因も、野菜不足による成長不良(すぐにイライラする)ともいわれています。いろいろと調理方法を工夫して、1人1日300g以上を目安に多種多様の野菜をバランス良く摂りましょう。

昨年(令和5年5月)始まった公園のリニューアルでは、人々が集い交流できる公園として、飲食店・東屋・ユニバーサルデザインのスロープなどが設置され、子どもから高齢者まで世代を超えて楽しめる公園に生まれ変わりました。

そして、今年の10月には公園南側に隣接する勤労会館跡地に、日本最大のスタートアップ支援施設「STATION Ai※」が開業する予定です。

※ STATION Ai

愛知県が平成30年(2018)に策定した「Aichi-Startup戦略」の一環として、スタートアップの創出・育成やオープンイノベーションを促進するために、国内外のスタートアップ支援機関・大学との連携を通じて、様々な支援サービスを提供する施設です。

健康ワンポイントアドバイス

提供／(医法)オリエンタルクリニック



生野菜だけでなく炒め物やお浸し、醤油などでも取る。

外食の時は定食ものを選び、野菜料理をプラスする。

果物だけでは野菜の代わりにならない。

法人会の生活習慣病
予防健診 千種法人会では、法人会会員の経営者や従業員の皆様に、オリエンタル労働衛生協会の生活習慣病予防健診を斡旋しています。

署長インタビュー

取材日時：令和5年12月7日(木)
聞き手：弦弓貴徳広報委員
10:30
11:30

取材場所：千種税務署
署長室

千種税務署長
高井 淳子 氏

足るを知る

■プロフィール

千種税務署長 高井淳子(たかい・じゅんこ)
昭和38年(1963) 岐阜県多治見市生まれ(出身地:岐阜県恵那市)
《経歴》
平成26年(2014)7月 半田税務署副署長
平成28年(2016)7月 課税第一部 国税訟務官室 国税訟務官
平成30年(2018)7月 課税第一部 資産評価官
令和元年(2019)7月 課税第一部 資料調査第二課長
令和2年(2020)7月 新城税務署長
令和3年(2021)7月 課税第一部 国税訟務官室 主任国税訟務官
令和5年(2023)7月 千種税務署長 現職



市内のバレー大会で優勝

——明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

本日はインタビューに応じていただき誠にありがとうございます。

初めにお生まれから伺います。

生まれたのは、岐阜県多治見市ですが、小学6年生の夏に恵那市に引っ越ししましたので、出身地を聞かれる時は、恵那市と答えています。

——幼いころはどんな女の子でしたか。

小学校の図書館で本を借りて物語を読むのが好きでした。絵を描くのは苦手でしたが、足は早かったのでリレーの選手に選ばれたりして、学校が大好きな元気な子供でした。

——学生時代、印象的な出来事はございますか。

中学時代はバレー部の副キャプテンでした。市内の大会で優勝したことが一番嬉しかったことです。最終セットの一番盛り上がっているときに、無理な体勢でジャンプをしたのか、着地に失敗して足首を捻挫しました。最後の激戦で止む無く退場して悔しかったことと、チームが優勝した感動は、懐かしい思い出です。

——この道を選ばれたきっかけを教えてください。

高校は進学校で友達が大学受験を目指す中、早い段階で倒産しない国の仕事に興味を持ち、公務員の模擬テストを毎回真面目に受けていました。漠然と国家公務員を志望する中で税務署に決めたのは、前年まで男子生徒しか受験できなかった税務が、私の受験

する年からは女子生徒にも受験資格を与えてくれたこと、東京に行って給与をもらいながら全寮制で勉強できる憧れ、過去のデータによると行政職よりも税務職は人気がなく、受かる確率が高いと思えたからです。結果的には、女子生徒の応募が増えたからか倍率は大きく跳ね上がり、それを予想できていたら税務を選ばず行政を選んだはずですが、その時はそこまで考えが至りませんでした。何かに導かれてここまで来たのだと思っています。

「ムーミンの家」みたいな東山給水塔

——千種税務署長に就任され、半年を経過しました。この期間、当法人会の税務研修会などで講演を賜りました。その折に、以前(10年前)千種税務署の総務課長をされていたと伺いました。当時と比べ、署内の雰囲気、管内の様子をご覧になってお気づきのところなどお聞かせください。

職員の全体数は変わっていませんが、女性職員が多い印象を受けました。実際に10年前と比べると22人だった女性職員が今は40人と増えています。それと若い人も増えました。以前の事務官は24人でしたが、今は33人います。建物と気持ちは昔のままで、署内の職員は、良い意味で明るくソフトな感じになりました。

管内は、多くの新しいお家や新しいお店が目を引きますが、署から見える東山給水塔は当時のままです。「ムーミンの家」みたいで、毎朝署に入る前に眺めると穏やかな気持ちで過ごせそうな気がしています。

良い職場環境は一人一人の意識が醸成する

——ご経験を拝見させていただきましたが、国税訟務官室での期間が長いですね。

業務の内容を分かりやすくお聞かせください。

課税第一部の国税訟務官室は、国税に関する裁判が納税者から提起されたときに、国の指定代理人として、法務局の部付検事と一緒に裁判所に行き、被告人席に座ります。課税処理に関して、納税者の言い分と行政の言い分を裁判所に吟味してもらい最終判断とな

る判決を受けます。名古屋の裁判所と東京の裁判所に何度も足を運びました。

——千種署の職員に対して、ご指導や要望内容など伺える範囲でお聞かせください。

多くの人が集まって様々な仕事をしています。目指すべき方向は同じなので、職員同士で何か気になることがあれば、迷うことなく声を掛け合い、一緒に働く仲間として互いに思いやることと、感謝を忘れずに過ごそう。良い職場環境は一人一人の意識が醸成すると伝えています。

趣味は「さだまさし」

——個人的な質問をさせていただきます。ご自身の一日の過ごし方、健康法やお好きな食べ物、ご趣味を教えてください。

出勤前に軽く掃除機をかけてから出かけます。帰宅後はドラマ好きなので前日までに録画した物をのんびり見てから、パソコンを開いて友人から届くメールに毎日返信をしています。

健康法としては、昨年から元気な年寄りを目指そうと思い立ち、カーブスに通い始め体を動かすこととタンパク質の食事を意識するようになりました。これが結構気に入っておりまして、退職後は時間が出来るので頻繁に通おうと思っています。

好きな食べ物は、甘いものです。和菓子も洋菓子も常に別腹です。

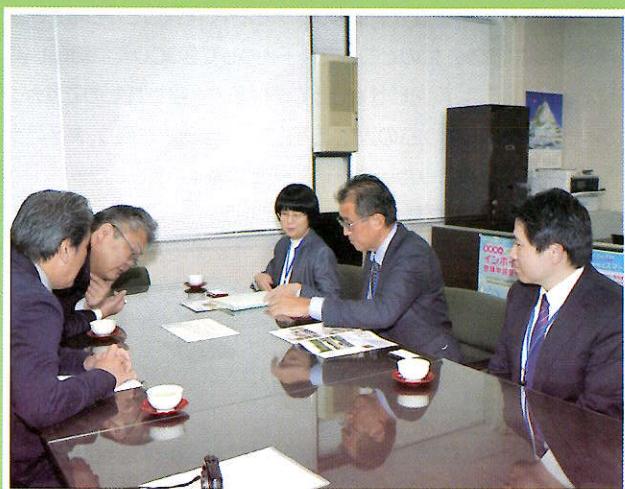
趣味は、小学生の時から「さだまさし」です。愛知、岐阜、三重のコンサートはいつも友人と出かけ、クリスマスディナーショーや大晦日のカウントダウンコンサートは、毎年の恒例行事です。

——日ごろ大切にされている言葉、座右の銘はござりますか。

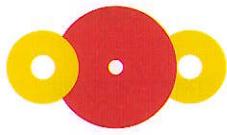
「足るを知る」です。今ある物、自分がそこに在ることに感謝して、その中で常に最善の選択ができるれば、幸せであると思っています。

——貴重な時間をいただきありがとうございました。本年もよろしくお願いいたします。

こちらこそ、ありがとうございました。本年もよろしくお願ひいたします。



千種税務署長室。歴代の署長の名札を背景に、左から西谷専務理事、前川筆頭副署長、高井署長、弦弓広報委員、安藤統括官



人

取材日時 令和5年12月4日(月)
13:30~15:00
取材場所 名古屋工房
聞き手 鈴木 美奈子広報委員、辻 奈緒広報委員、遠藤 亂歩広報委員

工房いにしへ 古陶磁器修復家

佐野 智恵子さん

100年後、200年後を見据えて修復

■プロフィール

愛知県生まれ

1992年 一橋大学経済学部卒業

1992年 渡英 東洋・西洋美術史

1996年 West Dean College陶磁器修復・保存コース

大英博物館、王室御用達修復会社

1998年 Sarah Baker工房

2000年 帰国 東海市開業

2005年 名古屋工房移転

2006年 東京工房開設

2019年 ユネスコ国内委員



捨てなくても直るのは魅力的

—陶磁器の修復といいますと金継ぎが知られています。

20年前から金継ぎがブームになって、割れた陶磁器を「直せる」ということが広がりました。大事にしていたものが、捨てなくても直るということは魅力的で、エコロジー、SDGsの観点から日本の文化・思想の一つとして、海外を中心に高く評価されています。

—どのような経緯でこの道に進まれたのですか。

子供の頃から絵を描くのが好きでした。経済学部を卒業したときビジネスとアートを結びつけた美術商という仕事があることを知り、まず美術の勉強をするためイギリスに留学しました。当時はアートが商売になった時代ですが、途中でバブルが弾けてしまいました。どうしようかと思ったときに、イギリスは修復の技術がすごいと聞いて、そういう学校に行こうと思いました。学んでいたサザビーズ研究所の先生のお知り合いから、陶磁器の修復を学ぶのならウエストディーンカレッジがあると教えてもらいました。

—何年間イギリスにおられたのですか?

トータルで8年です。1年英語の勉強をして2年サザビーズで勉強して、そのウエストディーンカレッジで2年、卒業してからは、その学校の副担任の先生のところに弟子入りして2000年に帰国しました。師匠からは、就労ビザをとってあげるよと言われたのですが、ちょうど30歳、これから的人生を考えて、一旦日本に帰り、ダメだつたらイギリスに戻るみたいな軽い気持ちで帰ってきました。

—それで工房を立ち上げられたのですか?

仕事のツテもコネも何にもない状態で実家に帰って、空き部屋に机を置いて修復を始めました。実は日本に帰ろうと思った3ヶ月前に、日本人のコミュニティーの友達の紹介で、ロンドンで1番の骨董街のセントジェームズストリートという大きな店の仕事を少し請け負うことになったのです。

それだけじゃ成り立っていないので、名古屋の骨董屋に飛び込み営業もしました。真夏に汗たらたらかきながら、1時間ぐらい外で逡巡した末に暑くて店に入ったのです。そしたら店主はいい方で